

9月12日（月）臓器移植に関するメディアワークショップのご案内**特定非営利活動法人グリーンリボン推進協会**

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。常々移植医療に、ご理解を賜り厚くお礼申し上げます。

当協会は、国民に臓器移植、臓器提供への関心と理解を広げるためには、同じ市民目線での普及啓発活動が必要との思いから、移植医療に関心のある市民ボランティア、学生、学校関係者にも参加を呼びかけ、患者団体、移植関係団体とも協力し2016年11月に大阪府より特定非営利活動法人の認定を受けました。2017年からは、東京銀座でのパレードや広島でのイベント、移植勉強会「みんなで学ぼうグリーンリボン」などの活動を行ってきました。

今年は、1997年に脳死からの提供を可能とする臓器移植法が施行されてから25年になります。しかし我が国の臓器移植の状況は、2021年の脳死下臓器提供が67例（前年比2例減）、心停止下が12件（前年比3例増）、臓器移植総数317例（前年比1例減）となり、ほぼ横ばい状況で、これは2019年の約40%減です。ただこれは、新型コロナウイルスの感染拡大が大きく影響しており、新型コロナウイルス感染が収まれば、以前の臓器提供の水準を回復できることが期待されます。しかしそれでも欧米や近隣のアジア諸国に比べ著しく少ないことには変わりありません。

2年間に及ぶ新型コロナウイルス感染の影響を受け、当協会として通常通りの活動ができませんでした。2022年度は、第7波の流行もありますが、以前のような行動制限がないことから当協会もそれに合わせて、できる限り通常の活動を行なって参ります。

社会に臓器移植、臓器提供への理解を広めるためには、より一層活動が必要です。そのひとつとして、メディアの方々に正しい情報を伝え、ご理解をいただくことは大変重要と考え本年もメディアワークショップを開催いたします。コロナ禍で厳しい状況にありますが、我が国の臓器移植、臓器提供の現状と今後の方向性について、メディアの方々に情報を提供させて頂きたく企画致しました。本年は、従来同様に会場を使い、加えてWEBでも配信する形で開催させて頂きたいと存じます。

そこでお手数ではありますが、ご参加戴ける方は、以下のアドレスまでメールにてご連絡をお願い致します。WEBでのご参加の方には、当方より後日参加方法等をご連絡差し上げます。

みな様方におかれましては御多忙中とは存じますが、何卒御参加賜りますようお願い申し上げます。

記

開催日時	2022年9月12日（月）午後2時～午後4時
会 場	銀座ユニーク貸会議室7丁目店 N403 WEBでも配信いたします。 東京都中央区銀座 7-13-15 銀座菊池ビル
プログラム （予定）	14:00 開会 主催者挨拶 14:05 「我が国の臓器移植現状と展望」 厚生労働省健康局難病対策課移植医療対策推進室室長 西嶋 康浩氏 14:40 「重症患者に対する広域固定翼機機搬送システムについて」「小児臓器移植の現状」 金蘭会学園千里金蘭大学大学院看護学部・看護学研究科教授 福嶋 教偉先生 15:30 「心臓移植者から」 特定非営利活動法人グリーンリボン推進協会理事 山田 淳志氏 15:50 「今年の普及啓発活動予定」 16:00 閉会

お問合せ先：特定非営利活動法人グリーンリボン推進協会

〒562-0001 大阪府箕面市箕面4丁目15-30

電話番号:090-8829-0402（大久保通方） FAX:072-720-7180

Email: thanks@greenribbonac.com ホームページ: <https://www.greenribbonac.com>

臓器移植に関するメディアワークショップ

開催日：2022年9月12日（月）

時間：午後2時～午後4時（開場：午後1時30分）

場所：銀座ユニーク貸会議室7丁目店

東京都中央区銀座 7-13-15 銀座菊池ビル

大変お手数ではございますが、必要事項をご記入の上、9月8日（木）までに
ファックスもしくはメールにてご返信下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

会場：ご出席 ・ ご欠席

WEB：参加 ・ 不参加

（いずれかに○をおつけください）

御 名 前	
御 社 名	
ご 参 加 人 数	名
電 話 番 号	
携帯電話番号	
メールアドレス	
ご質問・ご要望	

返信先 F A X 番号：072-720-7180

特定非営利活動法人グリーンリボン推進協会事務局

本件に関するお問合せ電話番号：090-8829-0402（大久保通方）

Email：thanks@greenribbonac.com